

事業推進担当者 平成 16 年度 17 年度 報告書

■ ■ ■ 報告書 課題目録 ■ ■ ■

■ 新規物性機能探求 ■	
齋藤 軍治(拠点リーダー)： π -系機能性有機材料(導電体、超伝導体など)の開発	94
高野 幹夫：新規 3d 遷移金属酸化物の開発	99
磯田 正二：局所分析に立脚したナノスケール構造体の構築と物性発現機構の解明	103
田中 一義：高次配列の設計と新規物性・機能の開拓：有機分子性導体・磁性体における	
田中 一義：構造・物性制御	107
横尾 俊信：無機フォトニクス材料の創製に関する研究	111
北川 進：配位空間の化学—分子凝縮、ストレス、変換場の創成—	115
吉村 一良：エキゾチックな量子臨界状態にある新規遷移金属化合物の探索と評価	119
■ 精密構造変換解析 ■	
梶本 興亜：超臨界流体中の化学反応の追跡	124
中辻 博：量子化学基礎理論、理論精密分光、生物光化学の研究	128
中原 勝：広い熱力学条件下における溶液・膜・界面の研究	132
川崎 昌博：大気中の化学反応で見られる弱い結合を持つハロゲン錯体	136
榊 茂好：複合電子系の反応過程に関する理論的研究	139
加藤 重樹：化学反応の理論的研究	144
寺嶋 正秀：蛋白質反応の時間分解エネルギー・構造解析	148
百瀬 孝昌：超低温分子分光学	152
■ 新規物質創製変換 ■	
小松 紘一：新規構造を持つ二次元および三次元 π 共役系の創製	156
玉尾 皓平：特異な構造を有する σ 、 π 共役化合物の合成ならびに新規炭素—炭素結合形成反応の開発	160
小澤 文幸：反応性有機遷移金属錯体の創製と触媒機能	164
福田 猛：リビングラジカル重合による新しい機能材料の創製	168
林 民生：遷移金属錯体を用いた新規触媒的不斉合成反応の開発	172
丸岡 啓二：精密酸塩基触媒を用いる触媒的不斉合成反応の開発	176
大須賀篤弘：環拡張ポルフィリン金属錯体を基本骨格とする高機能性分子素材の設計と合成	180
時任 宣博：新規含高周期典型元素化学種の創製	184
今堀 博：ナノ構造を制御した人工光合成系の構築	188
■ 生体関連物質化学 ■	
村上 正浩：遷移金属触媒を用いる炭素—炭素結合形成反応の開発	192
石森浩一郎：ヘム蛋白質の分子工学	196
白川 昌宏：たんぱく質によるたんぱく質修飾の構造生物化学	199
杉浦 幸雄：生体機能物質の創製と機能	203
二木 史朗	
今中 忠行：超好熱始原菌の全ゲノム解析および多重遺伝子破壊系の構築	207
青山 安宏：翻訳のマニピュレーションとテクノロジー	210
江崎 信芳：カルコゲン機能素子の物性と構築	213
三木 邦夫：生体分子間相互作用の構造生物学	217